

## —— 目 次 ——

1 . 公 演 上 の 注 意 .....	1
2 . 進 行 プ ラ ン .....	1 4
3 . 公 演 第 一 日 目 .....	1 7
4 . 公 演 第 二 日 目 .....	2 9
5 . 司 会 者 へ .....	4 1
6 . 案 内 コ メ ン ト .....	4 2

### <補足項目>

1 . 緊 急 時 対 応 マ ニ ュ ア ル .....	4 8
2 . 緊 急 時 対 応 に つ い て .....	5 0

## <公演上の注意>

### I. 全体の注意。

#### <重要事項>

1. 「挨拶」をしましょう。公演をさせて頂く気持ちがあれば自然にできます。  
「挨拶」は人間関係の最低の礼儀です。みんなで気持ち良い公演にしましょう。
2. 朝の挨拶「おはようございます」を、1日中、言うはやめましょう。  
「おはようございます」を1日中使いづづけて良いのは、芸能界を職業としている方々だけです。「おはようございます」が部活内の挨拶ならば、部活のみで行ってください。本公演ではおやめください。日常生活の挨拶をお願いします。
3. 「進行台本」は、全国大会打ち合わせ時に配布した「舞台資料」の内容の確認と追加、及び、重要事項の説明です。打ち合わせ時とは異なる内容や時間設定がありますが、本記載事項が確定した事項です。記載された内容はお守りください。従って、「進行台本」の記載内容は、ご承諾済みとして対応させていただきます。
4. しかし、毎回、「進行台本」の内容を十分にご理解いただかず公演にのぞむ出演校がいます。これは舞台進行上、危険です。細かい項目まで熟知しておいてください。分からなければ、演出係にお聞きください。
5. 国立劇場のスタッフの方々は、作品を最上のものにしようとしてご尽力下さいます。こちらは「挨拶をする」「時間を守る」という礼儀は、守りましょう。
6. **音楽の著作権**について、再度、お知らせします。公演中に使用する曲に著作権料が発生かどうかは委託業者が調査いたします。著作権料は複雑で、公演時には無料ですが、**映像配信の場合は有料**となることが多々あります。本公演では、著作権料は出場校が負担することになります。支払いがない場合は、やむなく、映像配信時には該当曲は**無音（話している声や他の音等も含む）の処置**をせざるを得なくなります。  
著作権へのご負担をお考えいただき音響の決定をしてください。  
但し、現時点（「進行台本」配布時）には、著作権料支払いの有無は分かりませんので、音響シートは全国大会の曲等で結構です。後日、委託業者から著作権支払いの有無をご連絡させていただきます。その時点で曲等をご変更なさっても結構です。

## <注意事項>

- ① 劇場は非常に危険な場所です。許可のない場所への立ち入りは厳禁します。
- ② 緞帳、及び、吊り物の昇降には充分、注意してください。昇降の際は、人物が昇降位置にいないことを確認して、操作室に連絡してください。  
万が一、上演中、昇降時に、舞台上の人物に昇降物があたりそうになった場合は、昇降を止めます。
- ③ 公演時期中は猛暑がつづきますので、つねに水分補給を心がけてください。  
公演時には、舞台袖に、キャップにより飲み口がしまるボトルを準備しておいてください。その際、ボトルを置く場所にはビニールシートを敷いてください。
- ④ 公演中、及び、リハーサル時において、進行の指示は、演出係、及び舞台係が行います。従って、劇場の方に直接、指示、交渉をしないでください。  
リハーサル、及び、本番の進行に混乱が生じ、きわめて危険です。  
とくに、生徒の皆さんに徹底をお願いします。演出係、舞台係が劇場の方に指示をだす手順をお守りください。
- ⑤ 劇場内は土足厳禁です。参加者は全員、上履きを用意してください。裸足、スリッパ、靴下のみも禁止です。但し、演技で必要な場合は、ご相談ください。
- ⑥ 舞台機構の「迫り」は、一切、使用できません。
- ⑦ 原則として、舞台上での飲食はできません。上演する内容上、飲食行為が必要な場合は、演出による処理をお考えください。水の使用も同様です。  
そして、舞台面を、血糊、ペンキ等で汚す行為も厳禁です。
- ⑧ 各校が希望されて使用する特殊機材（劇場に備えつけられていない特殊な照明器材、及び、特殊な舞台用機材など）は、外部の業者からレンタルすることになります。レンタル器材の使用料金は、各校自己負担となっております。料金は高額ですので、充分にご検討ください。
- ⑨ スモークマシン、ドライアイスマシンは劇場に備品がありますので、その備品を使わせていただくことは可能です。但し、ドライアイスの使用料は各校自己負担です。  
尚、劇場の都合により、使用できない場合もありますので、演出係に、事前にご相談ください。
- ⑩ 場ミリには、舞台面が傷みますので「ビニールテープ」以外の品物は使用しない

てください。

- ⑪ 郷土芸能の公演では、場ミリが必要な場合がありますので、ビニールテープをご用意下さい。色は、演劇で使用する色（桃・黄・緑・青・橙）以外の色をご使用ください。あらかじめ幅 1 cm 長さ 3 cm に切り、下敷き等にはっておいてください。
- ⑫ 終演後、自校の場ミリテープをとらない公演校があります。終演後に、場ミリテープをとるのは、舞台を使わせていただく者の常識であり、礼儀です。お気をつけください。
- ⑬ 「めくり台」は、劇場が大規模のため、1 階後方の客席、及び、2 階客席から文字が見えませんので日本音楽、郷土芸能ともご使用は原則としてご遠慮ください。
- ⑭ 本公演は、火薬の使用、裸火の使用、また、禁止行為は解除いたしません。
- ⑮ 「照明づくり」、「音響レベル」を決める方は各 1 名にしてください。
- ⑯ 吊り物の設置は、リハーサル時に行います。
- ⑰ 吊り物の見切りまでの高さは、2 2 尺（約 7 m）です。
- ⑱ 吊り物の用具は、吊物の重量や質によりますが、太いロープ、又は、2 mm 以上のワイヤーのみとします。バインド線、ヒートン、カラビナの使用は禁止します。
- ⑲ 舞台高は、3 尺（約 1 0 0 cm）です。
- ⑳ 全公演に該当しますが、特に、演劇出演校に注意しておきます。  
リハーサル、本番時における舞台から照明・音響ブースへの移動、及び、照明・音響ブースから舞台への移動は禁止します。  
どうしても移動しなくてはならない場合は、国立劇場の打ち合わせ時に、移動の時間と場所を「出演係」に申告してください。「出演係」の担当者が、移動する生徒に付き添います。申告なく、勝手な移動は危険ですので厳禁します。
- ㉑ 本公演はコンクールではありません。従って、全国高等学校総合文化祭の公演時と上演時間が異なっても結構です。但し、全体の進行の都合がありますので、「進行台本」に提示された時間を越える場合は、事前にご申告下さい。
- ㉒ 打ち合わせ時に、ご提出頂いた DVD、CD、写真はご返却いたしませんのでコピー版をご提出ください。マスター版をご提出しないよう、ご注意ください。

## ＜お詫びとお願い＞

「進行台本」における出場校のご名称は、台本の記載内容の利便性により、学校名が正式名称ではなく、略語で記載されている箇所が多々あります。ご寛容のほどお願い申し上げます。

そして、「進行台本」における文章の訂正、内容の変更などの希望がある場合は、できるだけ早い時点で、演出係までお申し出ください。

間違った情報は、大会内容に大きな影響を及ぼしますので、慎重にご校正のほど、お願い申し上げます。

## Ⅱ. 搬入、搬出、吊り物などについて。

※ 本公演の大道具搬入とは、演劇、演劇特別出演校、オープニング出演校、及び、郷土芸能、日本音楽の太鼓などの大型な道具を示します。

従って、「琴」、及び、「楽器」は該当しません。「琴」、及び、「楽器」は、手荷物扱いとして楽屋口より搬入しますので、国立劇場でのリハーサル、練習、本番時にご持参下さい。

尚、「楽器」で事前の搬入が必要な場合は、演出係に、ご相談ください。

- ① 搬入する大道具や太鼓などが、小型で楽屋口からはい入る場合は、**全出演校の搬入日に搬入しなくて結構**です。しかし、楽屋口は、原則として大道具や太鼓などを搬入する場所ではありません。この件に関して、**事前に演出係、舞台係にご相談がない場合は、道具の搬入はできません。**
- ② **午前9時30分まで、楽屋には入れませんので、該当時間より前には来場しない**でください。
- ③ 大道具が小型で少量の場合は、楽屋口、また、下手廊下口より搬入、又は、搬出する場合があります。その場合、道具のサイズは6．5尺×4．4尺（約197cm×約133cm）以下です。
- ④ 搬入時には、出演校の責任者が立ち合ってください。当方では責任がもてませんので、**責任者不在の場合は荷降しはできません。**
- ⑤ 搬入要員は各校で確保してください。不可能な場合は、演出係、舞台係にご相談ください。尚、**搬入要員は、顧問を除き、10名まで**でお願いします。。

- ⑥ 大道具・小道具などを「宅配便」で劇場に送ることは原則として禁止します。但し、その「宅配便」の到着時に、「宅配便」を受け取る責任者が劇場にいる場合は結構です。
- ⑦ 大道具の搬入は、リハーサル第1日目（8月23日）の**12時20分**からです。従って、**11時50分**には**国立劇場の正面玄関前**に、搬入担当者、及び、トラックは集合してください。
- ⑧ 劇場正面玄関前の駐車場は、午前9時30分から使用できますが、**午前9時以前**に**劇場敷地内**に**搬入車両**を入れないでください。
- ⑨ 搬入の順番は当方で指示いたします。指示なしに、勝手に駐車場に楽器、荷物を降ろさないでください。
- ⑩ **楽屋口の駐車場には、駐車できません。**
- ⑪ 搬入は、劇場裏手の地下搬入口より行ないます。但し、2tトラックは搬入口まで行けませんが、4t以上のトラックは車体の形状により搬入口まで行けない場合があります。従って、できるだけ4t以上のトラックのご使用はご遠慮ください。
- ⑫ 搬入口の**高さの上限は3.4メートル**です。大道具運搬のトラックの高さを計測してください。車高が高いために、搬入口の入り口の天井に荷台が接触し、搬入口まで入れないトラックがあります。
- ⑬ ウィングタイプのトラックの荷台は、搬入口では荷台を開けられませんので、ご使用をお避けください。
- ⑭ **搬出は、原則として公演当日の全公演終了後**です。但し、運営の都合上、搬出が早まる場合がありますので、全公演終了、30分前にはトラック等は、搬入口に待機してください。そして、顧問は、ドライバーと連絡がとれるようにしておいてください。
- ⑮ 指定された搬入時間に、交通事情等で間に合わない場合は、国立劇場（☎03・3265・7411内線2571）の「高校文化祭本部」又は、全国高文連携帯（☎080－6021－7522）まで、**直ちにご連絡**ください。
- ⑯ 搬入の順番は、搬入品の量、トラックの大きさなどから判断いたします。劇場に到着した**順番に搬入**を行うことはありません。

従って、待機する時間が1時間以上になる場合もあります。できるだけ早く搬入作業を行います、お互いにご協力をお願い申し上げます。

### Ⅲ。楽屋の使用について。

- ① 楽屋口に集合したり、出演係の許可なしに楽屋に入ることは厳禁です。  
これは、公演に関わる者の良識です。
- ② 本公演の楽屋入りの集合場所は、劇場の正面玄関です。9時20分に集合してください。楽屋入りが許可されたら、係が楽屋口に移動する指示をします。
- ③ 全日、全出演校が9時20分に劇場前に集合するのではなく、リハーサル、本番時に、9時30分に楽屋入りを指定された出演校の方々だけです。ご注意ください。
- ④ リハーサル、本番とも、楽屋の使用時間は、**出演係**から提示されますので、定められた時間内にご使用ください。
- ⑤ 大劇場に隣接する小劇場でも公演がありますので、楽屋、及び、楽屋前の廊下では**静粛**にするようお願いいたします。騒々しいなど、迷惑な場合は退場して頂きます。
- ⑥ 関係者の方々、保護者の方々の**楽屋訪問はできません**。各出演校で徹底してください。訪問は「劇場ロビー」にてお願いします。
- ⑦ 楽屋へは、顧問、出演者のみが入れます。その他の方々が楽屋入りする必要がある場合は、国立劇場での打ち合せ時、及び、リハーサル日3日前までに出演係に申請して下さい。**申請のない場合は、楽屋入りはできません**。
- ⑧ 大劇場以外の楽屋や通路には、行かないでください。
- ⑨ 楽屋使用の詳細は、出演係より配布される「**注意事項**」を厳守してください。

### Ⅳ。緞帳の昇降について。

- ※ 緞帳の昇降は、以下のように統一しておきます。但し、変更したい場合は、お申しでください。
- ※ 緞帳は、**第3緞帳**を使用します。  
昇降時間は、低速：22秒、中速：18秒、高速13秒です。

## A・日本音楽の場合

1. 本ベル。
2. 客電、おちる。
3. 司会、舞台上で演目紹介。
4. 舞台は生明かりで、緞帳あがる。
5. 奏者は、座ったまま正面をむき「礼」をしている。
6. 緞帳が上がり始めたら、（緞帳があがる音がします）“8つ”数えながら頭をあげる。
7. 緞帳があがりきったら、（これも音で分かります）奏者は、演奏の位置に身体をむける。
8. 演奏が終了したら、正面をむいて“7つ”数えながら「礼」をして、“8つ”で頭をあげる。  
つまり、緞帳が降りきる直前に顔を見せるということです。
9. 緞帳、おりる。

※日本音楽の「礼」は以上のように統一させていただきますので、練習をお願い申し上げます。時折、リハーサル中に「礼」の練習をなさり、**リハーサル時の演奏時間を削らざるをえない**出演校がありますので、十分、ご注意ください。

## B・郷土芸能の場合

1. 本ベル。
2. 客電、おちる。
3. 司会、舞台上で演目紹介。
4. 緞帳あがる～ライト・オープン。
5. きっかけで、緞帳おりる。

## C・演劇の場合

1. 本ベル。
2. 演目紹介アナウンス。
3. 客電、おちる。
4. 緞帳、あがる。
5. 緞帳が降りるきっかけは、出演校まかせ。

## V。リハーサルについて。

### <重要事項>

- ①「リハーサル」は、**該当校の出演関係者のみ**しか舞台上、及び、客席には入れませ



ん。但し、該当校の関係者で客席にてリハーサルを見る必要がある場合は、客席の最後尾をご覧ください。

② 挨拶がしっかりできない出演校は、リハーサルは行いません。

挨拶は、お世話になる劇場の方々への最低限の礼儀です。

◎演劇、郷土芸能の挨拶の仕方。

リハーサルを始める前は、出演校部員、及び、顧問全員が舞台中央に横一列に並び、しっかり「挨拶」をしましょう。

「〇〇高校です。これからリハーサルを始めさせていただきます。よろしくお願いします」と、代表者が言い、その後、**全員で「よろしくお願いします」と言って、**礼をする、といった挨拶です。そして、そのまま**舞台上で動かないで**演出係、舞台係からの指示を待ってください。

リハーサルが終了したら、再び、出演校部員、及び、顧問全員が舞台に横一列に並び、しっかり「これで、リハーサルを終わらせていただきます。本番もよろしくお願いします」と、代表者が言い、その後、**全員で「よろしくお願いします」と言って、**礼をする、といった挨拶をします。その後、演出係から指示があります。

◎日本音楽の挨拶の仕方。

日本音楽は、楽器の前に座り、始まりは、一斉に「よろしくお願いします」、終了したら、座ったまま「ありがとうございました」と、挨拶します。

③ リハーサルの流れは、

挨拶 ⇒ 舞台装置の建て込み ⇒ 照明づくり ⇒ 音響チェック  
⇒ 映像の準備 ⇒ リハーサル開始 ⇒ 終了後、挨拶  
となります。

④ 「がなりマイク」は使用できません。指示は地声で舞台上に届きます。マイクは、演出係のみが使用します。

⑤ リハーサルは、リハーサルで行わなくてはならない事柄を解決するまで終わることができません。そのため、リハーサルの開始をお待たせする場合があります。また、リハーサル開始が早まることもありますので、楽屋入り後、迅速にリハーサルの準備をしておいてください。このことを、リハーサルに関わる方々は認識し、ご協力をお願い申しあげます。

## <注意事項>

- ① 自校の前の出演校のリハーサルが終了し、その学校の全員が舞台を出たら、「**転換時間**」となります。その時間内は、出演校の関係者は舞台に入れません。舞台入り口で待機してください。舞台係の指示で舞台に入ります。
- ② リハーサル開始前に演出係に「照明Q」、及び、「音響Q」の数を申告してください。申告なき場合は、リハーサルは行いません。
- ③ 照明・音響Qの申告は、以下のように言ってください。
- ◎「照明」は、「**全体のQ数ーコピーQの数＝チェックQ数です**」と、申告してください。  
※チェックQ数は**20**を越えないよう、ご協力をお願いします。
- ◎「音響」は、「**全体のQ数と台詞かぶりのチェックQ数**」を申告してください。  
※音響チェックは、「台詞かぶり」の部分を最優先に行っていただきます。  
その後は、リハーサル時間内で他の音響レベルのチェックを行ってください。
- ④ リハーサル時に決定した大道具、楽器の位置は本番時に変更しないでください。リハーサル通りに本番ができなくなります。
- ⑤ リハーサル時に、自分の舞台上での「立ち位置」を確認しておいてください。最前列の客席の位置で、「立ち位置」を決めるのもひとつの方法です。
- ⑥ リハーサル時間には、**準備とバラシの時間**が含まれていますので、次の出演校のリハーサル時間にくい込まないように「**リハーサルの稽古**」を行ってきてください。
- ⑦ リハーサル時には、照明のヴォルテージの決定、及び、記録写真撮影の為に、各部門とも、出演者は**本番と同じ衣裳**を着用して下さい。
- ⑧ リハーサル進行中に、出演校内部の意見があわず、進行が混乱する場合があります。リハーサルの進行を指示をする方は一人にし、事前に出演校内で意志統一をしておいてください。
- ⑨ 出演校の**指示の混乱により進行に混乱**をきたすと判断された場合は、リハーサル

を中止します。

- ⑩ 「緞帳のきっかけをだす係」、「袖幕の位置を確認をする係」を決めておいてください。
- ⑪ 舞台への「入りは下手」、「はけは上手」です。
- ⑫ 照明サスの指示は、迅速に行なってください。**本番でサスに入る人物**が速やかにサス内に立ち、劇場の方の指示に従ってください。そして、その立ち位置をバミってください。場ミリテープは、サスにはいる人物が持っていてください。
- ⑬ サス位置を指示する生徒が多いと、サス位置の決定に混乱をきたします。この事態を避けるために、サス位置を指示する**生徒は一人**にしてください。
- ⑭ カーテンコールは、公演の進行上できません。
- ⑮ 全公演のリハーサルの関係で仕込み、リハーサル時間を変更せざるをえない場合がありますので、ご承知おきください。
- ⑯ **劇場スタッフへの注文が多すぎ全体の進行に支障をきたす、と判断された場合は、リハーサルを中止します。**
- ⑰ リハーサル以降の決定事項の変更は、原則的にはできません。

## VI. 日本音楽リハーサルの手順。

- ① 舞台係の指示に従い、琴等を舞台上に設置します。
- ② 演出係の指示により琴等の位置を修正します。客席から**奏者が見える位置**を指示しますので座る位置を記録してください。屏風の折り目などを利用すると分かりやすいです。但し、**演奏に支障がある**場合は申しでてください。
- ③ 「礼」の確認をします。この時は緞帳を降ろしません。
- ④ 顧問は、音のレベルチェックのため、客席の指定された席に待機してください。
- ⑤ 演奏を行ってください。
- ⑥ 顧問は、演奏終了後、劇場の音響スタッフにレベル調整をお願いしてください。
- ⑦ 緞帳を降ろし、司会が出て演目紹介をします。
- ⑧ 緞帳をあげて、演奏を行ってください。
- ⑨ 緞帳が降り、リハーサルは終了です。
- ⑩ 舞台係の指示に従い、速やかに、舞台上手に退出してください。

## VII. 郷土芸能リハーサルの手順。

- ① 衣裳をつけて、舞台下手入り口に待機してください。
- ② 舞台係の指示に従い、太鼓等を舞台上に設置します。
- ③ 顧問は、照明づくりと音響のレベルチェックのため、客席の指定された座席で待機してください。
- ④ 各校の注文に従い、照明をつくります。
- ⑤ この時、「照明づくりをする担当者」と「音響のレベルチェックをする担当者」を決めておいてください。
- ⑥ 演奏・演技を行います。この時、緞帳は降ろしません。
- ⑦ 照明、音響、及び、立ち位置の修正を行います。
- ⑧ 緞帳を降ろし、司会が出て演目紹介をします。
- ⑨ 緞帳をあげて、演奏・演技を行ってください。
- ⑩ 緞帳が降り、リハーサルは終了です。
- ⑪ 舞台係の指示に従い、速やかに、舞台上手に退出してください。

## VIII. 演劇のリハーサルの手順。

- ① 舞台の正盆、裏盆を決めます。これは、国立劇場側で決めます。  
尚、「引割幕」は、2、3、4番のみです。
- ② **舞台装置を、建て込み**ます。
- ③ 当方で指定したビニールテープ（ビニテール）で、舞台装置を場ミります。
- ④ 蛍光テープ、ガムテープを、直接、舞台面に貼らないでください。  
蛍光テープは、自校のビニテールの上に貼り、リハーサル終了後は、その上に同じ色のビニテールを貼って本番前にはがしてください。ビニテールは各校でご用意ください。

※ビニテールの指定色…**A校・桃、B校・黄、C校・緑、D校・青、特別出演校・橙**

- ⑤ **照明サス**をあわせませす。  
イ。サス当りの修正は一度にしてください。何度も直すことのないよう、とくに注意してください。  
ロ。公演時の衣裳を着用してください。公演時と同じ衣裳をつけないと照明ヴォルテージが決められません。
- ⑥ **全体照明**のチェックを行います。
- ⑦ **音響チェック**を行います。  
※ リハーサルは**110分**を厳守しますので、実際は照明も、音響も同時にチェックをしながら「通し稽古」を行なう場合もあります。
- ⑧ 時間の余裕があれば「場あたり」を行なってください。  
※ 但し、「**場あたり**」は稽古ではありません。「場あたり」は、照明、音響と演技とのタイミングを確認する作業です。「場あたり」が、稽古と判断され

た場合は、リハーサルを中止します。

⑨ 通し稽古（上演時間内）

※ 「ゲネプロ」を行なってください。リハーサルは、「ゲネプロ」を行うことを最優先しますので、その時間が確保できるように「リハーサルの稽古」を必ず、行ってきてください。

<再度、注意です>

照明・音響ブースからのリハーサル・本番時の生徒移動のことです。公演中、ブースから役者などとして舞台に移動することは、**原則として禁止します**。しかし、生徒が移動しないと公演が成立しない場合は、演出係に申告してください。時折、申告なく、リハーサル・本番時に劇場の方に連れられブースから移動してくる生徒がいます。公演中の舞台への移動は、主催関係者の同伴がなければできません。その為、移動の同伴は**東京都事務局員**が行いますので、申告なしの行動はしないでください。

**Ⅸ. 舞台監督卓の操作手順～以下の手順は、すべての演目に該当します。**

- ① 照明係、音響係、操作盤室（舞台機構を作動させる係）にインターカムにて「本ベル」を入れることを伝える。
- ② 本ベルボタンを「約１０秒」押す。
- ③ 陰アナウンスにより、演目紹介アナウンスが流れる。
- ④ インターカムにて、照明係に「客電アウト」を伝える。
- ⑤ インターカムにて、操作盤室に「緞帳アップ」を伝える。
- ⑥ インターカムにて、操作盤室に「緞帳ダウン」を伝える。

<今後の質問について>

８月１０日より８月１８日まで、公演等についての質問を受けつけます。以下の要領にてお願い申し上げます。

**（要領）**

- １．劇場の担当者の方に質問しないと公演が成立しない、と、生徒と顧問が相談して判断された場合のみ質問ができます。
- ２．**質問の発信者は顧問のみ、**です。生徒は発信できません。
- ３．質問をうける係は、公務、校務、合宿、などがありますので返信が遅れる場合があります。
- ４．質問の発信は、ＣＣにも配信をお願いします。

<演劇公演、及び、オープニング公演に関わる質問>

◎ 伊藤弘成（演劇部門） ito0719@vesta.ocn.ne.jp

ＣＣ西田 豊（東京都高等学校文化連盟）

Yutaka\_Nishida@member.metro.tokyo.jp

<郷土芸能の公演に関わる質問>

◎伊村洋子（郷土芸能部門） yaya\_oyako@yahoo.co.jp

ＣＣ西田 豊（東京都高等学校文化連盟）

Yutaka\_Nishida@member.metro.tokyo.jp

ＣＣ伊藤弘成（演出係） ito0719@vesta.ocn.ne.jp

<日本音楽の公演に関わる質問>

◎ 永田弥生（日本音楽部門） Yayoi\_Nagata@education.metro.tokyo.jp

ＣＣ西田 豊（東京都高等学校文化連盟）

Yutaka\_Nishida@member.metro.tokyo.jp

ＣＣ伊藤弘成（演出係） ito0719@vesta.ocn.ne.jp

<その他の公演に関わる質問>

◎北田由梨（全国高等学校文化連盟） kobun-0@jt7.so-net.ne.jp

ＣＣ西田 豊（東京都高等学校文化連盟）

Yutaka\_Nishida@member.metro.tokyo.jp

<敬称略>

## ＜進行プラン＞

### ◎ 7月29日（土）～8月1日（火）－ 全国大会開催

7月30日（火） 日本音楽出場校決定。打ち合わせ。

8月1日（火） 演劇出場校決定。打ち合わせ。

8月1日（木） 郷土芸能出場校決定。打ち合わせ。

### ◎ 8月8日（火）国立劇場・打ち合わせ会。（16：00終了予定）

1. 10：00～11：30 演劇、及び、演劇特別出演校打ち合わせ（90分）
2. 11：30～12：15 郷土芸能、打ち合わせ（45分）
3. 12：15～13：00 休憩（45分）
4. 13：00～13：45 日本音楽、打ち合わせ（45分）
5. 13：45～14：30 オープニング出場校（開催県・東京都の出場校）、  
及び、司会の打ち合わせ（45分）
6. 14：30～15：00 休憩（30分）
7. 15：00～16：00 主催者、国立劇場舞台技術部、及び、舞台利用係、  
打ち合わせ（60分）

※ アナウンスの録音があります。16：15～17：00の予定。

### ◎ 8月22日（火） 劇場スタッフ仕込み。※劇場スタッフのみの作業です。

### ◎ 8月23日（水）－ リハーサル第1日目（18：40終了予定）

1. 9：00～12：00 舞台・照明・音響仕込み（180分）  
※劇場スタッフのみの作業です。

2. 11:50 オープニング出場校、郷土芸能の全出場校、演劇の全出場校、演劇特別出演校の搬入のトラック等、及び、搬入担当者は劇場正面に集合。

※詳細は「進行台本」の搬入の項（P4）をごらんください。。

3. 12:00～12:20 全体打ち合わせ～舞台・照明・音響について。  
※劇場スタッフと主催者のみ参加です。 (20分)
4. 12:20～13:20 大道具搬入 (60分)
5. 13:20～13:50 休憩 (30分)
6. 13:50～14:50 オープニング公演B・帝京高校 (1日目)  
リハーサル (60分)
7. 14:50～15:20 休憩 (30分)
8. 15:20～15:40 転換時間 (20分)
9. 15:40～17:30 東京都特別出演校・町田高校のリハーサル  
(110分)

※17:30以降は、生徒は公演に関わりません。

10. 17:30～17:50 転換時間 (20分)
11. 17:50～18:30 オープニングA・「舞台は踊る」  
のリハーサル (40分)
12. 18:30～18:40 明日の準備・退館 (10分)

※今回のオープニング公演は3つに分かれます。

A. B. は第1日目のオープニング、C. は第2日目のオープニングの演目です。

A. 「舞台は踊る」(生徒は関わりません。)(3分)

B. ビックバンド(帝京高校)の演奏4曲(20分)

C. 太鼓(鹿児島高校)の演奏。(15分)

## ◎8月24日(木)ーリハーサル第2日目(18:30終了予定)

1. 9:00～9:15 全体打ち合わせ～舞台・照明・音響について。(15分)
2. 9:15 本日の日本音楽・演劇のリハーサル校のみ劇場正面集合。
3. 9:15～9:30 舞台・照明・音響チェック(15分)
4. 9:30～9:50 緞帳前にて司会のリハーサル(20分)
5. 9:50～9:55 転換時間(5分)
6. 9:55～10:20 日本音楽・狛江高校リハーサル(25分)
7. 10:20～10:25 転換時間(5分)



8. 10:25～10:50 日本音楽・橋本高校リハーサル（25分）

9. 10:50～11:20 休憩（30分）

10. 11:20～11:40 転換時間（20分）

11. 11:40～13:30 演劇・千早高校リハーサル（110分）

12. 13:30～13:50 転換時間（20分）

13. 13:50～15:40 演劇・城東高校リハーサル（110分）

14. 15:40～16:10 休憩（30分）

15. 16:10～16:30 転換時間（20分）

16. 16:30～17:10 郷土芸能・松蔭高校リハーサル（40分）

17. 17:10～17:30 転換時間（20分）

18. 17:30～18:10 郷土芸能・北上高校リハーサル（40分）

19. 18:10～18:30 明日の準備・退館（20分）

### ◎8月25日（金）ーリハーサル第3日目（18:35終了予定）

1. 9:00～9:15 全体打合せ～舞台・照明・音響について。（15分）

2. 9:15 本日の日本音楽・演劇のリハーサル校のみ劇場正面集合。

3. 9:15～9:30 舞台・照明・音響チェック（15分）

4. 9:30～10:00 転換時間（30分）

5. 10:00～10:25 日本音楽・成田高校リハーサル（25分）

6. 10:25～10:30 転換時間（5分）

7. 10:30～10:55 日本音楽・東海南リハーサル（25分）

8. 10:55～11:25 休憩（30分）

9. 11:25～11:45 転換時間（20分）

10. 11:45～13:35 演劇・南ヶ丘高校リハーサル（110分）

11. 13:35～13:55 転換時間（20分）

12. 13:55～15:45 演劇・三刀屋高校リハーサル（110分）

13. 15:45～16:15 休憩（30分）

14. 16:15～16:35 転換時間（20分）

15. 16:35～17:15 郷土芸能・日本福祉高校リハーサル（40分）

16. 17:15～17:35 転換時間（20分）

17. 17:35～18:15 郷土芸能・八重山高校リハーサル（40分）

18. 18:15～18:35 明日の準備・退館（20分）

## <公演第一日目>

### 8月26日（土）

1. 9:00～9:15 全体打ち合わせ～舞台・照明・音響など。  
この打ち合わせには出場校は参加しません
2. 9:15 劇場正面集合。楽屋入りは、9:30です。  
但し、全公演校ではありませんので、ご注意ください。
3. 9:15～9:30 転換時間（15分）
4. 9:30～10:00 帝京高校のゲネプロ（30分）
5. 10:00～10:10 オープニングA「舞台は踊る」のゲネプロ（10分）
6. 10:10～10:20 司会、及び、ご挨拶の手順のチェック（10分）
7. 10:20～10:30 開場準備（10分）
8. 10:30 開場
9. 10:30～11:00 客入れ（30分）
10. 11:00 開演

1	開場～入場	10:30～11:00（30分）
◆第1緞帳が降りてい る。	◇ 場内アナウンス	
◆10:35	◇ 公演ガイドアナウンス	
◆10:40	◇ BGMが流れる。	
	◇ 開演5分前になり、着席を促す女性による陰アナウ ンがある。	

◆ 1 ベル。

◇ 定刻（11：00）になる。鐘が劇場に響く。

2	オープニング A ・「舞台は踊る」	11：00～11：03（3分）
---	-------------------	-----------------

◇ S E あり  
（高文連 # 1）

1. 鐘が鳴り、ゆっくり客電がおちる。
2. 客電、20%になったらキープし、ナレーションが流れる。
3. ナレーションが終わったら客電 C O。
4. M がはいり緞帳 U P し、演技開始～終わり。
5. 客電、80%となる。

◆ 第 3 緞帳が降りる。

3	司会の挨拶	11：03～11：05（2分）
---	-------	-----------------

◆ 司会、走って登場。（大きな声で）「こんにちは！」、  
「皆さん、こんにちは。

私は本公演の司会をつとめさせていただきます東京都、都立上水高等学校〇年〇〇〇〇  
です。よろしくお願いします。（礼）

本公演は今回で、**34年**もの永きにわたり開催されてまいりました。

私たちは、その永い月日の間、2つの思いを国立劇場様からいただきました。

それは、全力で公演をやりとげた「**自信**」と、伝統ある国立劇場様で演じられた  
「**誇り**」です。この自信と誇りが、私たちの生きてく未来への**支え**になっています。  
国立劇場様には感謝でいっぱいです。ありがとうございます。（と、**緞帳に礼**）  
さらに、ここにいらっしゃる皆様のご支援をいただいていなければ、この2つの  
思いを、私たちが得ることはできませんでした。本当にありがとうございます。  
（礼）

さて、皆様、すでにご存じのように、ここ初代国立劇場は建て替えのため、今回が  
最後の公演となります。

ですが、本公演は終わりません。来年度からは劇場を変え公演を続けてまいります。  
今後とも、変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。（礼）

では皆様、この2日間、私たち、高校生が生の創りだす文化をたっぷりお楽しみく  
ださい。」（礼）

4	文化連盟会長のご挨拶	11：05～11：08（3分）
---	------------	-----------------

◆ ご挨拶の方々、上手に  
スタンバイ。

「それでは、開催にあたりまして主催者から、  
ご挨拶を申し上げます。

◆ ご挨拶の方々は、セン  
ターマイクを使用。

コウエキシャダソホリジン  
はじめに、主催者といたしまして公益社団法人

<p>◆会長、登場</p> <p>◆会長、はける。</p> <p>◆司会、下手に登場</p>	<p style="text-align: right;">ウエガキ ツヨシ</p> <p>全国高等学校文化連盟会長 上柿 剛 が</p> <p>挨拶を申し上げます。」</p> <p>『この公演の趣旨を述べて頂く。』</p> <p>「 ありがとうございます。」</p>
<p>5 文化庁のご挨拶 11：08～11：11（3分）</p>	<p>司会、見送ってから、</p> <p style="text-align: right;">バンカチョウ</p> <p>司会「続きまして、主催者といたしまして、文化庁 チョウカン トクラ シュンイチ 長官 都倉 俊一から、ご挨拶を申し上げます。」</p> <p>次長『この公演の目的を述べて頂く。』</p> <p>司会「ありがとうございます。」</p>
<p>◆来賓の方、上手より登場。</p> <p>◆司会、はける。</p> <p>◆司会、下手に登場。</p>	<p>司会、見送ってから、</p> <p style="text-align: right;">トウキョウトキョウイクインカイ</p> <p>「続きまして、主催者といたしまして東京都教育委員会 キョウイクチョウ ハマ カヨ 教育長 浜 佳葉子から歓迎のご挨拶を申し上げます。」</p> <p>教育長 『東京公演を迎えるにあたって』</p>
<p>6 教育庁のご挨拶 11：11～11：14（3分）</p>	<p>◆司会、登場。</p> <p>◆放送係、登場。</p>
<p>7 司会の紹介 11：14～11：16（2分）</p>	<p>司会「ありがとうございます。」</p> <p>（司会、見送ってから）「ここで、私と一緒に、</p>

<p>◆司会以外の放送係、はける。</p> <p>◆司会、ポジションに移動。</p>	<p>司会進行を行います仲間を紹介します。どうぞ。</p> <p>放送係『 各自、学校名、学年、名前、役割を言う。』</p> <p>放送係「よろしく、お願いします。」</p>
<p>8      オープニング B・帝京高校演奏      11：16～11：39（23分）</p>	<p>◆舞台は、3尺高の山台。 楽譜台あり。 パイプイスを18個。</p> <p>◆客電、落ちる。</p> <p>◆ドラムのカウントが終わり、音がでたら 緞帳、UP。</p> <p>司会「それでは、オープニング公演をはじめましょ う。 今日は、ジャズの演奏です。心躍るリズムをお楽しみ ください。それでは、東京都、帝京高等学校、 Swining Haney Beesの皆さん、お願いします。</p>

<演奏曲> 演奏者21名、下手にてMC（1人）あり。

- 1、ビッグバンド「Jeannine」～Tp、Sax、Dramのソロあり。
- 2、コンボバンド「On The Sunny Of The Street」～コンボ演奏。他の奏者は、はける。
- 3、ビッグバンド「Georgia On Mind」～Saxソロあり。奏者、もどる。
- 4、ビッグバンド「Watermelon Man」～ Saxソロあり。

- ◆曲が終わり、立って  
手を振りだしたら、  
緞帳ダウン。

9	<p>司会の言葉      11：39～11：40（1分）</p>
---	-----------------------------------

◆司会、登場。

司会「ありがとうございました。

楽しい演奏をしていただきました帝京高校Swining Haney Beesの皆さんに、  
もう一度、拍手をお願い申しあげます（拍手を頂き）ありとうとうございます。  
それでは皆様、東京公演、最後まで、お楽しみください！」

◆司会、礼をしてはける。

◆陰アナ、はいる。

◎アナウンス（OFF）

「本日はご来場、誠にありがとうございます。これより20分間の休憩をいただきます。  
皆様にお知らせいたします。予定されておりますプログラムの開始時間は、演  
目の進行上、変わることがありますのでご了承ください。 マクアイ

また、日本音楽、郷土芸能の演目終了後、及び、演劇の演目終了後の幕間の時間には、  
出演者の皆様にインタビューをさせていただきます。こちらもお楽しみいただけます  
と思います。東京公演、最後までごゆっくり、お楽しみください。」

◆休憩20分間にはいる。（11：40～12：00）

10	狛江高等学校上演（日本音楽）	12：00～12：10（10分）
----	----------------	------------------

◆1ベル。

◆本ベル。

◆司会、下手に登場。

◇5分前アナウンス。

◇司会（演目紹介）

「これより日本音楽の演奏をお楽しみ頂きます。最初は、

コマエ ソウキョウ

東京都、都立狛江高等学校による箏曲の演奏です。

サリタダオ フタツノゲンソク

演目は、沢井忠夫作曲『二つの群の為に』です。

コト ジュシケン ネ

この曲は、箏と十七絃のソロパートを中心に箏の音と

ヒビ コウサ

十七絃の音が鳴り響き、高音と低音が交差するダイナ

ハクリョク

ミックな作品です。美しく迫力ある演奏を楽しみく

ださい。

それでは、東京都、都立狛江高等学校の皆さん、

- ◆司会、退場。
- ◆緞帳、あがる。
- ◆照明、生明かりのまま。
- ◆緞帳、降りる。

お願いします。」

- ◇演奏開始（１０分、１５名）
  - ◎特徴的な曲。
- ◇演奏終了。

1 1	橋本高等学校上演（日本音楽）	1 2 : 1 3 ~ 1 2 : 2 3（１０分）
-----	----------------	----------------------------

- ◆司会、下手に登場。

◇開演５分前アナウンス。

◇司会（演目紹介）

ワカヤマ                      ハシモト

「次は、和歌山県、県立橋本高等学校による箏の

マキノユカ                      タカガ

演奏です。演目は、牧野由多可作曲『大河』です。こ

オダ                      セイメイリョク    アフ    チカラスヨ

の曲は、穏やかな水の流れ、生命力の溢れた力強い水

ジョウケイ    ネ

流れなど、情景の変化と自然の美しさを箏の音で表現

サリ                      ユカダイ

した作品です。観客の皆様に、爽やかで、雄大な河の  
ネロ

音色をお届けします。

それでは和歌山県、県立橋本高等学校の皆さん、お願

いします。」

- ◆司会、退場。
- ◆緞帳、あがる。
- ◆照明、生明かりのまま。
- ◆緞帳、降りる。

- ◇演奏開始。（１０分、２０名）
  - ◎爽やかな演奏。
- ◇演奏終了。

◆客電、半分。

<OFF>「続きまして、郷土芸能をご覧くださいます。

準備が整うまで、しばらく、そのままでお待ち下さい。

尚、幕間インタビューは、次の郷土芸能2校の上演

終了後に行います。どうぞ、ご期待ください。」

12 松蔭高等学校上演(郷土芸能)

12:26~12:41 (15分)

◇Mあり (高文連#2)

◆司会、登場。

◇司会 (演目紹介)

カグラダイコクミョク イノリ

「これよりご覧いただく演目は、神楽太鼓組曲『祈り』です。

キキン イクサ エキョウ

かつて、飢饉、戦、そして、疫病など、人間があら

がうことができなかった時代がありました。その土地に

暮らす人々は、舞い、唄い、太鼓を打ち鳴らし、1年、  
ブジ ミライ

無事にすごせたことに感謝し、未来への幸せを祈った、

と伝えられています。

フルサト

この組曲は、それらの人々の故郷に暮らす幸せな姿を

アラ

描き、そして、太鼓の演奏による新たな時代への期待を

描いています。

アイチケン ショウイン

それでは、愛知県、県立松蔭高等学校の皆さん、お願い



- ◆司会、退場。
- ◆緞帳、あがる

します。」

◇上演開始（１５分・５４名）

◎たくましい踊り。

◇上演終了

- ◆緞帳、降りる。
- ◆客電、半分。

13	北上翔南高校上演（郷土芸能）	12：44～12：59（15分）
----	----------------	------------------

- ◇Mあり。
- （高文連＃３）

- ◆司会、登場。

◇司会（演目紹介）

オニケンバイ

つづいてご覧いただきます演目は、『鬼剣舞』です。

イワケンキタミホリ

鬼剣舞は、岩手県北上地方の農民たちに、約１３００年

ネンブツ

前の奈良時代から伝わる念仏を唱えながら踊る念仏踊り

マイ

アシブミ

ダイイ アクリョウ

です。舞はヘンバイという足踏みにより大地の悪霊を退

テンカタイイ ゴゴクホリジョウ

散させ、天下泰平、五穀豊穰の祈りが込められています。

オリ

メン

踊り手は、恐ろしげな鬼の面をつけていますが、その姿

ホケ

ツノ

は仏が姿を変えたもので、面には角がありません。

カタナ

当時の、刀をもつことができなかった農民が、何故、刀

をもって踊ったのか、剣舞に込められた農民の願い、

悲しみ、喜び、怒りを皆様にお伝えできればと思いま

イワケン

キタミシヨウナン

す。それでは、岩手県、県立北上翔南高等学校に皆さ

- ◆司会、退場。
- ◆緞帳、あがる。

ん、お願いします。」

- ◆ 緞帳、降りる。
- ◆ 客電、半分。

- ◇ 上演開始（１０分・３２名）
- ◎ 勇壮な舞。
- ◇ 上演終了

1 4	幕間インタビュー・A	1 2 : 5 9 ~ 1 2 : 1 0 （1 1 分）
-----	------------	-------------------------------

- ◆ インタビュー係、２名  
中央に登場。

マクアイ  
インタビュー係「これより幕間インタビューを行います。

- ① 日本音楽を演奏して頂いた、狛江高校、橋本高校

- ◆ 該当校の代表者各２名  
上手より中央に登場。

の皆さん、どうぞ。」

※インタビューする。

「（最後に）ありがとうございました。

- ◆ 該当校の代表者、上手  
はける。

狛江高校、橋本高校の皆さんでした。」

- ◆ 該当校の代表者各２名  
上手より中央に登場。

- ② 「つづきまして郷土芸能を上演していただきました、松蔭高校、北上翔南高校の皆さんです。どうぞ。」

※インタビューする。

「（最後に）ありがとうございました。

- ◆ 当該校代表者、サブは  
上手にはける。

松蔭高校、北上翔南高校の皆さんでした。」

◆メイン、はける。

1 5	入れ替えアナウンス	1 3 : 1 0
-----	-----------	-----------

◆＜アナウンス・OFF＞ M、あり。

「ご来場の皆様に、ご案内申し上げます。

これより、入れ替え時間とさせていただきます。

係の者が、ご案内させていただきますので、ご退場ください。

尚、2階、3階に「お休み所」がありますので、ご利用ください。

ご協力、誠にありがとうございます。」（リピート）

◆ 入れ替え時間（1 3 : 1 0～1 3 : 4 0・3 0分）

1 6	千早高等学校上演（演劇）	1 3 : 4 0～1 4 : 4 0（6 0分）
-----	--------------	---------------------------

◆ 1 ベル。

◆ 本ベル。

◇開演 5 分前アナウンス。

◇上演開始アナウンス（OFF）

チハヤ

「ただいまより、東京都、都立千早高等学校による、

サクライ タモリミナ ヒゲチリオン

櫻井ひなた、高橋美羽、樋口瑠媛・作『フワフワに

シジュク

未熟』を上演いたします。」

◇上演開始（6 0 分、2 1 名）

◎女子高生の日常。

◇上演終了。

◆ 緞帳、降りる。

1 7	幕間インタビュー・B	1 4 : 4 0 ~ 1 4 : 4 5 ( 5 分 )
◆インタビュー係 1 名、 中央に登場。	<p>インタビュー係 「これより、幕間インタビューを行います。ただいま上演していただきました、</p> <p>千早高校の皆さんです。どうぞ。」</p> <p>※拍手をもらって、インタビューする。</p> <p>インタビュー係「（最後に）ありがとうございました。千早高校の皆さんでした。」</p> <p>&lt; O F F &gt; 「これより 1 0 分間の休憩を頂きます。」</p> <p>◇休憩 1 0 分間にはいる。（ 1 4 : 4 5 ~ 1 4 : 5 5 ）</p>	
◆該当校の代表者、3 名 登場。		
◆全員、礼をして退場。		
1 8	城東高等学校上演（演劇）	1 4 : 5 5 ~ 1 5 : 5 5 ( 6 0 分 )
◆ 1 ベル。	<p>開演 5 分前アナウンス。</p> <p>◇上演開始アナウンス（O F F）</p> <p>トクシマケン ジョウトウ</p> <p>「ただいまより、徳島県、県立城東高等学校による、</p> <p>ニジューイチニン</p> <p>よしだあきひろ・作『2 1 人いる』を上演いたします。」</p> <p>◇上演開始（6 0 分、3 4 名）</p> <p>◎演劇部の 1 週間。</p> <p>◇上演終了。</p>	
◆本ベル		
◆緞帳、降りる。		

19	幕間インタビュー・C	15:55～16:00（5分）
----	------------	-----------------

◆インタビュー係1名、  
中央に登場。

インタビュー係 「ただいま上演していただきました、  
城東高校の皆さんです。どうぞ。」

◆該当校の代表者、3名  
登場。

※拍手をもらって、インタビューする。

インタビュー係「（最後に）ありがとうございました。

城東高校の皆さんでした。」

◆全員、礼をして退場。

20	追い出し	16:00～16:15（15分）
----	------	------------------

◇BGM、流れる。

◎16:00 本日の公演終了のお知らせアナウンスが流れる。

<OFF> ただいまをもちまして、本日の公演を終了いたします。

お帰りの際には、お荷物、「傘など（持っている可能性のある  
天候の場合のみ）」お手回りの品等お忘れになりませんよう、お  
気をつけください。

ミヨウチ

明日も午前11時より開演いたします。ぜひ、御来場ください。

本日は誠にありがとうございました。

21. 本日の搬出 16:15～16:45（30分）

22. 休憩 16:45～17:15 (30分)

23. 転換時間 17:15～17:35 (20分)

24. オープニングC・鹿児島高校（太鼓演奏）リハーサル  
17:35～18:15 (40分)

25. 明日の準備・退館 18:15～18:30 (15分)

## <公演第二日目>

### ◎8月27日（日）

1. 9:00～9:15 全体打ち合わせ～舞台・照明・音響など。  
この打ち合わせには出場校は参加しません。
2. 9:15 劇場正面集合。楽屋入りは、9:30です。  
但し、全公演校ではありませんので、ご注意ください。
3. 9:15～9:30 転換時間 (15分)
4. 9:30～10:00 オープニング公演・鹿児島高校のゲネプロ (30分)
5. 10:00～10:15 司会、及び、ご挨拶の手順のチェック (15分)
6. 10:15～10:30 開場準備 (15分)
7. 10:30 開場
8. 10:30～11:00 客入れ (30分)
9. 11:00 開演

1	開場～入場	10:30～11:00 (30分)
◆10:35	◇ 劇場案内アナウンス	
◆10:40	◇ 公演ガイドアナウンス	
	◇ BGMが流れる。	
◆1ベル。	◇ 開演5分前になり、着席を促す女性による陰アナウンスがある。	

◇ 定刻（１１：００）になり、本ベルが鳴る。

2 始めの言葉

１１：００～１１：０５（５分）

◆司会、登場。

◆司会（元気よく）「皆さん、こんにちは！本日もお暑い中、大勢の方々にご来場頂き、誠にありがとうございます。私は、本公演の司会を務めさせていただきます、東京都、都立上水高等学校〇年〇〇〇〇です。よろしくお願いします。（礼）さて、本公演は、３４回もの永きにわたり公演させていただいております。これもひとえに皆様と国立劇場様のご支援のおかげです。ありがとうございます。（深く礼）今年も若さいっぱいの演奏と熱気あふれる演技がくりひろげられます。最後まで、高校生の演奏、演技をご堪能下さい。（礼）

3 東京都文化連盟会長のご挨拶

１１：０５～１１：１０（５分）

◆中央にＭＣスタンドを  
だす。

◆会長、上手にスタイン  
バイ。

◆会長、上手に登場。

◆司会、はける。

◆会長、退場。

◆司会、登場。

「ありがとうございます。それでは、開催にあたりまして主催者から、ご挨拶を申し上げます。」

司会「主催者といたしまして 東京都高等学校文化連盟  
カイョウ ツルタ ヒデキ  
会長 鶴田 秀樹 がご挨拶を申し上げます。」

会長 『この公演の趣旨と目的を述べて頂く。』

4 司会の言葉 ～演目紹介

１１：０５～１１：１５（１０分）

◆司会、ポジションで

司会、見送って。

◆放送係、登場。

司会「ありがとうございました。

ここで、私と一緒に、司会進行を行います仲間を紹介します。どうぞ。」

◆司会以外の放送係、  
はける。

放送係『 各自、学校名、学年、名前、役割を言う。』

放送係「よろしく、お願いします。」（礼）

司会「それでは、これよりオープニング公演をご覧いた  
セイラン

きましょう。本日は太鼓の演奏です。曲名は『靖嵐』。

チカラスヨ

吹き荒れる嵐の力強さと、風がやみ、静かになったつか

シュンカン

カゴシマ

のまの瞬間をあらわした曲です。それでは、鹿児島

県、鹿児島高等学校の皆さん。お願いします。」

◆司会、はける。

5	鹿児島高校（オープニング公演）	11：15～11：30（15分）
---	-----------------	------------------

◆緞帳、あがる。

◆緞帳、さがる。

◆司会、登場

◇26名による太鼓演奏。

司会「ありがとうございました。素晴らしい演奏を

ご披露いただいた鹿児島高等学校の皆さんに、

もう一度、大きな拍手をお願い申し上げます。

（間）

それでは、これより公演を始めさせていただきますが、

演目の進行上、プログラムの開始時間がずれること

がありますので、ご了承ください。



◆司会、退場。

また、日本音楽、郷土芸能の演目終了後、及び、  
マクアイ  
演劇の演目終了後の幕間の時間には、出演者の皆様に  
インタビューさせていただきます。

こちらもお楽しみいただけたと思います。

では、東京公演、最後までごゆっくり、お楽しみくだ  
さい。これより20分間の休憩を頂きます。」

◇ 休憩20分間にはいる。(11:30～11:50)

6

成田国際高等学校上演（日本音楽）

11:50～12:00（10分）

◆1ベル。

◆本ベル。

◆司会、下手に登場。

◇開演5分前アナウンス。

◇司会（演目紹介）

「これより日本音楽の演奏をお楽しみ頂きます。最初は、

ナリタコサイ

ソウキョウ

千葉県、県立成田国際高等学校による箏曲の演奏です。

サウイタダオ

コノタメノテン

演目は、沢井忠夫作曲『箏の群の展』です。

演目は、2楽章から構成されています。

1楽章は静かな曲からやがて壮大に曲に展開して

カケアイ

いきます。2楽章は、箏と十七絃の掛け合いや、多彩

シラベ カナ

な演奏技法により躍動感もある調べが奏でられます。

サマザマ オモキ

このような趣をお楽しみください。

それでは、千葉県、県立成田国際高等学校の皆さん、

お願いします。」

◆司会、はける。

◆緞帳、あがる。

◆照明、生明かりのま  
ま。

◆緞帳、降りる。

7

東海南高等学校上演（日本音楽）

12：03～12：13（10分）

◆司会、下手に登場。

◇司会（演目紹介）

アイケン トウカイミ

「次は、愛知県、県立東海南高等学校による箏の演奏で

サウタダオ フツノゲンノタメニ

す。演目は、沢井忠夫作曲『二つの群の為に』です。

ジク

この曲は、箏と十七絃のそれぞれのソリストを軸に、

ヒ

カモ

箏の弾き手と十七絃の弾き手による二つの集団が醸し

ユウゴウ タイ

出す音の融合と対比を表現した作品です。

それでは愛知県、県立東海南高等学校の皆さん、お願

いします。」

◆司会、退場。

◆緞帳、あがる。

◆照明、生明かりになっ

◇演奏終了。（10分、26名）

◎爽やかな演奏。

◇演奏終了。

◆緞帳、降りる。

◆客電、半分。

<OFF>「つづきまして、郷土芸能をご覧頂きます。

準備が整うまで、しばらく、そのままでお待ち下さい。

尚、幕間インタビューは、次の郷土芸能2校の上演

終了後に行います。どうぞ、ご期待ください。」

8 日本福祉大学付属高校上演（郷土芸能） 12：16～12：31（10分）

◇SE（高文連#4）、  
先行で入る。

◆司会、下手に登場。

◇司会（演目紹介）

「これよりご覧いただきます演目は、太鼓の演奏です。

オウキサトシ クミキョク カンレイ キズナ

曲名は、大脇 聡作曲、組曲『海嶺』より『絆』です。

アイチケンミハマチヨウ

江戸時代末期のことです。愛知県美浜町の船乗りたちが

ナナハ アイダ

嵐により難破してしまい、彼らは1年もの間、

ヒョウチャク

太平洋をさまよい、とうとうアメリカに漂着しました。

そして、5年をかけて、やっと日本に帰ります。

サコク イコク

しかし、鎖国のため上陸できず、彼らは異国で暮ら

キズナ

す決意をします。その仲間の絆を太鼓の演奏で描きま

ニホンフクシダ イカクソク

す。それでは、愛知県、日本福祉大学付属高等学校

の皆さん、お願いします。」

◇上演開始（10分・38名）

◎海の太鼓。

◇上演終了

◆司会、退場。

◆緞帳、あがる。

◆緞帳、降りる。

◆客電、半分。

9 八重山農林高等学校上演（郷土芸能） 12：34～12：49（15分）

◇BGM（高文連#5）  
先行で入る。

◆司会、下手に登場。

## ◇司会（演目紹介）

ヤエヤマ マイ

「つづいて沖縄県八重山地方の舞をご覧くださいませしょう。演目は、お米をつくる、と  
マイヌン  
いう意味の『米ぬ為し』です。

ハル イサクブンカ タネ

遙か昔、八重山に稲作文化が伝わった頃、人々は、米をつくるために、種の成長を  
タガヤ クロウ  
祈って歌をうたいながら田を耕し、苦労しながら農作業を乗り越えてきた、という言  
い伝えがあります。

ミノ ホウサカ

そのため、毎年の米の稔りに感謝をささげ、来年の豊作を願う思いは今も絶えること  
ミヤクヤク ツ  
なく、八重山の島々の祭りに脈々と受け継がれています。

コメスクリ

この八重山の人々の米作りの姿を舞踊で表現します。

イハ タニ ハツカ

「稲が種子アヨー」という舞で稲の発芽を祈り、「ユンタ」などの舞で、稲作、  
ダッコク セイマイ  
脱穀、精米を表します。最後に、「インケラー」という舞で豊作の喜びを歌い、  
そして、踊ります。

それでは、沖縄県、県立八重山農林高等学校の皆さん、お願いします。」

- ◆司会、退場。
- ◆緞帳、あがる。

◇演技開始（15分、26名）  
◎農民の踊り。  
◇演技終了

- ◆緞帳、降りる。

10	幕間インタビュー・E	12：49～12：59（10分）
----	------------	------------------

- ◆インタビュー係、2名

中央に登場。

マクアイ

インタビュー係「これより幕間インタビューを行います。」

◆該当校の代表者各 2 名  
上手より中央に登場。

① 日本音楽を演奏して頂いた成田国際高校、東海南  
高校の皆さん、どうぞ。」

※インタビューする。

「（最後に）ありがとうございました。

成田国際高校、東海南高校の皆さんでした。」

◆該当校の代表者、上手  
にはける。

② 「つづきまして郷土芸能を上演していただきました、  
日本福祉大学付属高校、八重山農林高校の皆さんです。

◆該当校の代表者各 2 名  
上手より中央に登場。

どうぞ。」

※インタビューする。

◆当該校代表者、サブは  
上手にはける。

「（最後に）ありがとうございました。

日本福祉大学付属高校、八重山農林高校の皆さんでし  
た。」

◆メイン、はける。

1 1	入れ替えアナウンス	1 2 : 5 9
-----	-----------	-----------

◆＜アナウンス・OFF＞ M、あり。

ご来場の皆様に、ご案内申し上げます。

これより、入れ替え時間とさせていただきます。

係の者が、ご案内させていただきますので、ご退場ください。

尚、2階、3階に「お休み所」がありますので、ご利用ください。

ご協力、誠にありがとうございます。（リピート）

◆入れ替え時間（41分・12:59～13:40）

1. 観客追い出し 12:59～13:10（11分）

2. 開場・休憩 13:10～13:40（30分）

12	町田高校上演（演劇）	13:40～14:40（60分）
----	------------	------------------

◆1ベル。

◆本ベル。

◇開演5分前アナウンス。

◇上演開始アナウンス（OFF）

マチダ

「ただいまより、東京都、都立町田高等学校による

キ

町田高校演劇部作『オリビアで聴きながら』を上演い

たします。」

◇上演開始（60分、5名）

◎おばあちゃんと高校生の出会いの物語。。

◇上演終了。

◆緞帳、降りる。

13	幕間インタビュー・D	14:40～14:45（5分）
----	------------	-----------------

◆インタビュー係1名、  
中央に登場。

インタビュー係 「ただいま上演していただきました、

町田高校の皆さんです。どうぞ。」

◆該当校の代表者3名、  
登場。

※拍手をもらって、インタビューする。

インタビュー係「（最後に）ありがとうございました。

◆全員、礼をして退場。

町田高校の皆さんでした。」

< O F F > 「これより 1 0 分間の休憩を頂きます。」

◇休憩 1 0 分間にはいる。( 1 4 : 4 5 ~ 1 4 : 5 5 )

1 4

網走南ヶ丘高等学校上演 ( 演劇 )

1 4 : 5 5 ~ 1 5 : 5 5 ( 6 0 分 )

◆ 1 ベル。

◇開演 5 分前アナウンス。

◆本ベル。

◇上演開始アナウンス ( O F F )

アバシリミナガカ

「ただいまより、北海道網走南ヶ丘高等学校による

アラインゲル

網走南ヶ丘高校演劇部・新井 繁作

『スパイス・カレー』を上演いたします。」

◇上演開始 ( 6 0 分、1 1 名 )

◎カレーライス物語。

◆緞帳、降りる。

◇上演終了。

1 5

幕間インタビュー・F

1 5 : 5 5 ~ 1 6 : 0 0 ( 5 分 )

◆インタビュー係 1 名、  
中央に登場。

インタビュー係 「これより、幕間インタビューを行

います。ただいま上演していただきました、

網走南ヶ丘高校の皆さんです。どうぞ。」

◆該当校の代表者、3 名  
登場。

※拍手をもらって、インタビューする。

インタビュー係 「(最後に) ありがとうございました。

◆全員、礼をして退場。

網走南ヶ丘高校の皆さんでした。」

<OFF>「これより10分間の休憩を頂きます。」

◇休憩10分間にはいる。(16:00～16:10)

16

三刀屋高校上演(演劇)

16:10～17:10(60分)

◆1ベル。

◇開演5分前アナウンス。

◆本ベル。

◇上演開始アナウンス(OFF)

シメケン ミヤ

「ただいまより島根県、県立三刀屋高等学校による

ガメイヨシロ ローカルセンニノッテ

亀尾佳宏・作『ローカル線に乗って』を上演いたし

ます。」

◇上演開始(60分、15名)

◎どこへむかうか分からない汽車。

◆緞帳、降りる。

◇上演終了。

17

幕間インタビュー・G

17:10～17:15(5分)

◆インタビュー係1名、  
中央に登場。

インタビュー係「ただいま上演していただきました、

。

三刀屋高校の皆さんです。どうぞ。」

◆該当校の代表者、3名  
登場。

。

インタビュー係「(最後に)ありがとうございました。

三刀屋高校の皆さんでした。」

◆司会、退場。



1 8	追い出し	1 7 : 1 5 ~ 1 7 : 2 5 ( 1 0 分)
-----	------	--------------------------------

1. 1 7 : 1 5 本日の公演終了のお知らせアナウンスが流れる。

◇M・ラスト曲・C I

< O F F - A >

「ただいまをもちまして『第34回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演』

のすべての演目を終了いたしました。

それでは、来年の夏に、また、皆様と新しい劇場でお会いできる日を

楽しみにしております。

皆様、本当にありがとうございました。」

◇M・ラスト曲・F O

< O F F - B >

◇ 追い出し

「皆様をお願い申し上げます。お帰りの際には、お荷物、お手回りの品等

お忘れになりませんように、お気をつけ下さい。

また、アンケートにも、ぜひご協力下さい。

本日は、ご来場、誠にありがとうございました。」

2. 1 7 : 2 5 ~ 1 7 : 5 5 本日の搬出 ( 3 0 分)

3. 1 7 : 5 5 ~ 1 8 : 2 5 関係者、退館 ( 3 0 分)

皆様、本当におつかれさまでした。

来年も、宜しくお願い申し上げます。

## ＜ 司会者へ ＞

※ 司会、幕間インタビューは大会進行の要です。諸君の力量が、大会の善し悪しを決めます。誇りをもって行ってください。

1. インタビューの内容は、諸君の「機転」によるところが多いです。ふざけすぎてもいけないし、かつ、沈んでもいけません。観客の関心をとることに努力してください。
2. インタビューの内容は「国立劇場の公演を終えて、どう思うか」「何を表現したかったか」「どんなクラブか」「学校やクラブの自慢話」など、相手が具体的に答えられる質問を考えておいてください。
3. インタビューは、日本音楽、及び、郷土芸能の終了後と、演劇特別出演校、及び、演劇の終了後に行ないます。従って、合計7回、行なうことになります。
4. インタビューを受ける生徒は、あらかじめ出演校で決めておいてもらうこと。各校への依頼もインタビューアーが行います。
5. インタビューをうける生徒は、日本音楽、郷土芸能、は各2名、演劇は各3名とします。最初、各生徒の学年、名前をインタビューアーが聞きます。該当生徒には、一礼していただくことをお願いをしておくこと。
6. リハーサル時に、すべての公演を観て、あらかじめ出演者にインタビューを行い、聞く内容を決めておいてください。
7. インタビューの時間は3分が基本ですが、5分を超えないようにしてください。

8. 赤ペンとペンライトを、常に持つこと。

10. コメントは、式辞の時と指定された長文以外は、すべて暗記してください。

11. インタビューを終了する指示が、袖からライトにより行われますので、ライトが点灯したら速やかにインタビューを終了してください。

この指示に従えず公演時間がおすことが多くおこります。これは公演の運営に大きな支障をきたします。指示がでたら、うまく話しをまとめてください。

### <案内コメント>

※ 以下のコメントは、毎年、変更されることがあるので、事務局と内容を確認してからアナウンスするように、ご注意ください。

1	開演 5 分前・その I
---	--------------

ご来場の皆様に、ご案内申し上げます。

開演 5 分前です。まもなく開演いたします。

皆様、お席の方へにお戻りください。

2	開演 5 分前・その II
---	---------------

まもなく開演いたします。

開演いたしますと場内が暗くなりますので、お早めにお席にお戻り下さい。

まもなく開演いたします。

3	携帯電話への注意
---	----------

ご来場の皆様に、お願い申し上げます。

客席内では、携帯電話等、音のでる器機の電源をお切り下さいますよう、  
お願い申し上げます。

4	撮影禁止のお願い
---	----------

ご来場に皆様に、お願い申し上げます。

本公演の写真撮影、および、ビデオ撮影はご遠慮いただいております。

出場校より許可のうけた方以外の撮影は、固くお断りいたします。

5	お客へのお願い
---	---------

ご来場の皆様に、お願い申し上げます。

お座席にお荷物を置いてロビー等にいかれませんよう、お願い申し上げます。

お荷物、貴重品等は、必ず、お手元にお持ち頂くか、劇場のコインロッカー  
をご利用くださいますよう、お願い申し上げます。

6	アナウンス I
---	---------

本日はお暑い中、ご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

開演まで、しばらく、お待ちください。

7	アナウンス II
---	----------

ご来場の皆様に、申し上げます。

開演の準備ができますまで、いま、しばらく、お待ちください。

8	アナウンスⅢ
---	--------

ご来場の皆様に、お願い申し上げます。

客席内での、ご飲食はご遠慮下さいますよう、お願い申し上げます。

9	アナウンスⅣ
---	--------

お客様に申し上げます。

本日は演出の都合により、上演中、非常灯を消灯いたします。

非常の際は、係員が誘導いたしますので、あらかじめご了承下さい。

10	幕間インタビューのお知らせ
----	---------------

ご来場の皆様に、ご案内申し上げます。

次の郷土芸能の上演終了後に、幕間インタビューがございますので、

そのまま、お席でお待ちください。

11	入れ替えの案内
----	---------

ご来場の皆様に、ご案内申し上げます。

本公演は、前半券、後半券とにわけてご観覧いただいております。

前半券をお持ちの方は、オープニング公演、日本音楽、郷土芸能、

幕間インタビュー終了後、ご退場いただきます。

後半券をお持ちの方は、劇場内の待機場所にて、お待ちいただきます。

係の者がご案内させていただきます。

ご協力のほどお願い申し上げます。

12	入れ替えの開始
----	---------

ご来場の皆様に、ご案内申し上げます。

これより、入れ替え時間とさせていただきます。

係の者が、ご案内させていただきますので、ご退場ください。

尚、2階、3階に「お休み所」がありますので、ご利用ください。

ご協力、誠にありがとうございます。（リピート）

13	アンケートのお願い
----	-----------

ご来場の皆様に、お願い申し上げます。

本公演のアンケートに、ご協力の程、お願い申し上げます。

誠に勝手ながら、アンケートは、ご予約時にご登録させていただいたメール

アドレスに送信させていただきます。ぜひ、ご回答をお願い申し上げます。

14	宣伝
----	----

ご来場の皆様に、申し上げます。

本催しは、日本芸術文化振興会様のご協賛と三井住友海上文化財団様の

ご助成を頂き、国立劇場様の全面的ご協力のもとに開催される催しです

また、本連盟では、高校生の芸術文化活動をご支援いただくために、

個人賛助会員の入会をお願いしております。

皆様の深いご理解を頂き、財政面から高校生をご援助頂きたく、お願い

申し上げます。

15	祝電の披露
----	-------

皆様に、お知らせいたします。

本公演の開催にあたり、祝電、ご祝辞をいただいておりますので、

ご披露申し上げます。

〇〇〇〇様……ありがとうございました。

16	配信の案内
----	-------

※ 閲覧サイトを確認してください。

皆様に、お知らせいたします。

本公演の様子は、10月1日より12月末までYouTubeにて配信されます。

東京都、全国高等学校文化連盟、等のサイトからご覧いただくことができます。

こちらもお楽しみください。

17	NHK放送のアナウンスについて～放映がある場合は確認をお願いします。
----	------------------------------------

※ NHKの放送は、毎年、日時が異なります。正確な日時、タイトルを事務局に確認して、アナウンスしてください。

皆様にお知らせいたします。

本年度の全国総合文化祭における演劇部門の様子は、NHK〇〇にて、〇月〇日、

〇曜日、〇〇時から放映されます。

ぜひ、ご覧ください。

18	呈茶の案内
----	-------

ご来場の皆様にお知らせ申し上げます。

テイヤ

本会では、茶道部門により無料で呈茶を開催しております。玄関、受付にて

整理券をお受けとり頂き、劇場2階においで下さい。お待ちしております。